

日ト発第116062号

平成23年10月11日

会員各位

社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 桑原 彌介

公印略

横浜環状北線シールドトンネル工事現場研修会開催のご案内

—大断面泥土圧シールド工法—

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

さて、このたび首都高速道路(株)はじめ関係各位のご協力により下記のとおり現場研修会を開催することといたしました。

横浜環状北線は、横浜市の交通ネットワークの骨格を形成する『横浜環状道路』の北側区間、第三京浜道路「港北インターチェンジ」から首都高速道路横浜羽田空港線「生麦ジャンクション」をつなぐ自動車専用道路です。北線は、家屋の移転を少なくし、周辺環境を保全するため、全体の約7割をトンネル構造としています。

本工事は、泥土圧シールドによる長距離・大断面・併設施工です。今後の都市域での非開削を検討するうえで、工事を見学し技術を習得することは、大変良い機会と存じますので、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、本研修会は、(社)土木学会のCPDプログラムに認定されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもあります。

敬具

記

1. と き：平成23年11月4日(金)

2. 工事概況：

工 事 名	横浜環状北線シールドトンネル工事
発 注 者	首都高速道路株式会社
施 工 者	大林・奥村・西武建設共同企業体
主な見所	工 法：泥土圧シールド工法 掘削外径：12.49m 掘進延長：約 5.5km 並列トンネル 分合流拡幅部：4箇所 特 徴：港北区新羽町(新横浜発進立坑)から神奈川区子安台(子安台換気所)までの、延長約 5.5km の併設トンネルを掘削外径 12.49m の泥土圧シールド工法で構築する。また、馬場出入口(A～Dランプ)につながる4箇所の分合流拡幅部を非開削工法で構築する。

3. 定員：40名(定員になり次第〆切させていただきます)

4. 参加費：会員2,000円、一般4,000円

5. 行 程：(概略行程)

15：00 北線インフォプラザ、受付

横浜市営地下鉄ブルーライン北新横浜駅徒歩【案内図参照】

15：05 工事計画および概況説明、ヘルメット貸与

15：30～16：30 現場見学

16：30 質疑応答、ヘルメット返却

17：00 同所解散

6. 申込方法：下記申込書に氏名、年齢、所属、電話番号を記入のうえ当協会宛

FAX03-5148-3655 をもってお申込下さい。受付番号をお知らせします。

7. 支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入の
うへ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。

郵便振替口座 00160-7-196331 日本トンネル技術協会

8. そ の 他：①ヘルメットは現場にて貸与して頂きますが、**汚れてもよい服装、靴でご参加願
います。**

②参加費の払戻しはいたしかねますが、代理参加は差し支えありません。

③下記申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。

④問合せ先は、社団法人日本トンネル技術協会 TEL03-3524-1755 催物係りまで。

社団法人日本トンネル技術協会

催物受付係りあて

【FAX03-5148-3655】

横浜環状北線シールドトンネル工事現場研修会申込書

下記のとおり申込みいたします。

参加者氏名：	年齢：	
TEL：	—	—
会社名：		
所属役職：		

集合場所案内図
【電車、徒歩の場合】

